

# 医学英語 1 a

【単位数：1単位，授業13コマ（定期試験含まず）】

## 1 科目責任者

平田亜紀 准教授（外国語）

科目担当者

James Herron（非常勤講師）

## 2 教育目標

### （1）ねらい（Ⅰ-2-c, Ⅱ-4-c, Ⅳ-1-c）

- ① コンピテンス「プロフェッショナリズム」「他者の多様な価値観を尊重できる」こと、「コミュニケーション」「患者・家族の疾病と治療に対する捉え方に配慮した意思決定の重要性について説明できる」こと、そして「診療技能」「心理・社会的状況を含め患者の病歴を正確に聴取できる」となることを、他言語を学ぶことを通して高めてゆく。
- ② 本講義は(1) 患者やその家族，また他の業種の人々が自分とは異なる背景を持ち，それゆえに異なる選択をすることへの理解を深め，(2) 患者を生活者として捉えるための基本的な概念や面接技術を習得し，(3) 自らの偏見と向き合う気づきの機会を得ることがねらいである。(1)，(2)を促進するための医療英会話や，それを成立させるための背景・知識を英語で学習する。

### （2）学修目標

- ① 主観的健康観について概説できる。
- ② 英語で基本的な病歴（主訴，現病歴，既往歴，家族歴，生活歴，社会歴・職業歴等）が聴取できる。
- ③ 得られた情報を整理したり要点をまとめたりすることができる。
- ④ 異文化や日本の文化に対する自らの「思い込み」や偏見への気づきが得られる。
- ⑤ 英語で書かれた教科書・論文・検索情報に頻出する表現が理解できる。
- ⑥ 人体の構造と機能，及びよく見られる病気や症状に関する基礎的な語の意味・綴り・発音が理解できる。

## 3 成績の判定・評価

### （1）総合成績の対象と算出法

	成績 対象	割合	方法・コメント
定期試験	○	40%	The final exam will be a written test in multiple-choice format.
演習点 (Quizzes)	○	20%	Weekly review quizzes will account for 20% of the overall grade.
演習点 (In-class Activities)	○	40%	In-class activities will be submitted via Google Classroom and will make up the remaining 40% of the overall grade.
態度	○	—	遅刻・欠席を含め受講態度不良の場合は10%を限度に減点をする。

出席： 定期試験を受験するためには欠席率が3分の1を超えてはならない。

### （2）合格基準

評価対象の合計が60%以上（又は60点以上）で合格とする。

### (3) 再試験・再評価の方法

上記(2)で総合成績が60%未満の場合は、再試験を実施する。  
再試験は定期試験に準ずる試験と、追加課題を課す。60%以上を合格とする。

### (4) 課題（試験やレポート）へのフィードバック

Google Classroomに記載ほか、授業冒頭にて口頭で行う。

## 4 教科書

書名	著者名	出版社	教科書として指定する理由
Medical English: English for Medical Purposes	Virginia Allum	Cengage	This is a communication-based textbook that prepares students to be able to communicate treatment information and explain medical procedures to English-speaking patients in a healthcare setting.

## 5 参考図書

書名	著者名	出版社	参考図書とする理由
The Complete Subjective Health Assessment <a href="https://ecampusontario.pressbooks.pub/healthassessment/">https://ecampusontario.pressbooks.pub/healthassessment/</a>	Jennifer Lapum et al.	licensed under a Creative Commons Attribution-ShareAlike 4.0 International License	主観的健康観と文化的背景を平易な英語で患者に尋ねる技法が記載された open textbookである。

## 6 準備学習（予習・復習）

予習と、復習を1コマあたり最低でも各 0.5 時間は取り組みましょう。

具体的には、紹介された単語や表現を習得するよう努めるのはもちろん、気になる表現を調べたり、付属・参考資料に積極的に目を通して、広く関心を持って英語を「使って」学習を進めてください。

Please prepare for the class by reading the textbook before the lesson. The classroom explanation will be much easier to understand if you are already familiar with the main ideas and vocabulary to be discussed. Continue to review previous units and vocabulary throughout the semester as your understanding will be assessed on a weekly basis.

Finally, please come to class prepared to ask questions and ready to actively participate. Don't forget to take advantage of opportunities to practice what you've learned inside and outside of class. Learning a language is a lifelong process!

## 7 授業計画

### (1) 講義の方法

教員と学生、また学生同士のインタラクションを重視したアクティブ・ラーニング型授業を行う。

### (2) 講義の内容

外国にルーツを持つ患者の価値観をはじめ多様な価値観が世の中に存在することと、自らの想像力の限界を認めつつも相手の状況をより深く理解するために必要とされる英語での質疑ができるようになるよう学習を進める。